

# 山久プロパン株式会社

『安全・安心な暮らしを届ける地域密着企業』

[小売業・サービス業]

L P ガス営業・販売

代表者名：代表取締役社長 宮川 浩

従業員数：41 人

創 業：昭和 29 年

住 所：須坂市臥竜 6 丁目 24-8

T E L：026-245-0731

事業内容：LP ガス卸・小売、オートガス販売、LP  
ガス器具販売、石油・石油器具販売、  
LP ガス配管工事、冷暖房設備工事、給  
排水設計工事、下水道設計工事

給 与：16 万～25 万

<http://www.yamakyup.jp/>

須坂市民の憩いの場である百々川緑地公園近くに山久プロパンの本社があります。創業は昭和 29 年。長年にわたり L P ガスの供給を通して地域の人々に愛され続けている燃料の総合商社です。創業者の矢野圭吾氏は中野市の出身でしたが、設立時の景気状況を考慮し、前身である山久産業を須坂市に設立しました。現在、本社のある須坂市と中野市の 2ヶ所で運営をしています。

地域の役に立ちたいと語る 4 代目の宮川浩社長は現在 49 歳。社長就任 5 年目、素敵にスーツを着こなすお洒落な社長です。



## ●取り組む事業と社員の資格取得

山久プロパンでは L P ガスの販売や供給の顧客サービスをはじめ、ガス器具のメンテナンス、電気および水まわりの設備工事など住宅に関わる事業を行っています。お客様から相談や依頼を受け、安全・安心な暮らしが送れるよう様々な要望に対応しています。

社員は 18 歳から 71 歳まで幅広く、女性 12 人男性 29 人の計 41 人が働いています。緊急時に対応する為、国家資格の液化石油ガス設備士を持つ社員が交替で宿直業務に当たっています。



山久プロパンでは、取り扱う商品や工事によって、それぞれの業務に生かせる資格の取得が求められます。特に「液化石油ガス設備士」の資格は必携の為、学ぶことへの積極性も求められます。資格取得の費用は会社が全額を負担してくれます。

宮川社長に会社に対する思いを尋ねると、第一声が「山久プロパンに関わるすべての人が幸せになってほしい」でした。

「資格取得も必要だが何よりも現場での経験が大事。経験を積みプロ意識を持って仕事をし、自立できる働き手になってほしいです」宮川社長は、働く社員に向けた思いを話してくれました。

## ●コミュニケーション能力がカギになる仕事

「社員の能力を重視している点は、お客様との接客、コミュニケーション能力です。人と話すことが苦手な人には難しい仕事だと思います。しかもお客様は老若男女様々な方に対応しなければなりません。お客様に対応しようとする気持ちのある人であれば適していると思います」宮川社長は山久プロパンで働くコミュニケーション能力の重要性を話してくれました。

山久プロパンのホームページを見ると、社長と社員それぞれが毎日ブログを更新していることにも注目です。ブログには心温まる身近な出来事や、日々思うことなど自由に綴られています。これもまたコミュニケーションの一つとして、お客様に向けてはもちろんのこと社員同士のチームワークづくりに生かされています。



### ●和気あいあいとした元気な職場です

山久プロパンの社員には 30 代で転職されてきた方もいます。小林満さん 38 歳はもともと須坂市の出身でしたが、学生以降は県外で暮らし、6 年前に山久プロパンに転職をしました。その前は隣の長野市でサービス業で働いていました。



「転職したのは 32 歳の時でした。山久プロパンは出身地の会社だったのでよく知っていました。以前から自分がエネルギー関係の仕事に興味があったこともあり、ご縁をいただいて勤めることになりました。それまで接客の仕事をしていたので、今の仕事に生かせると思いました。資格は働き始めてから取得しましたが、費用は全額会社が負担してくれました」

「主にお客様をまわって作業する毎日ですが、この北信地域は人情味のある人が多い所だと改めて感じています。仕事では自然の多い山側まで行くことも多く、その度にマイナスイオンを感じながら仕事をしています」



「山久プロパンの社員は 30 代～40 代が多く、規模的にも社員同士が相談しながら協力し合って仕事を進められるので働きやすいです。いつもコミュニケーションづくりを心掛けていますが、みんな和気あいあい元気に働いています。家から会社までは車で 5 分と通勤しやすく、ほとんど残業はありません」

須坂市内は車があれば短時間で移動ができ、通勤もしやすい便利な地域だと話してくれました。

### ●求める人材

山久プロパンでは、福利厚生の一つとしてコミュ

ニケーション力の向上や職場の士気を上げるための研修旅行を毎年行っています。昨年は北海道でしたが、ベトナムなど海外へも行っています。また、会社を挙げて『お客様感謝祭』を開いたり、お花見や新年会など季節のイベントも行っています。



求める人材について「お客様との接客が多い仕事なので人当たりや印象の良い方を希望します。社員同士で協力することも多いのでコミュニケーション力が高い人が望ましいです。協調性を持てる人や人と話したいという気持ちがあれば、それを入口にして実践を積んでいってもらえるといいですね。ほどよいバランスが大事だと思います」宮川社長は今後もお客様に対し様々なサービスに対応できる社員を育てていきたいと話してくれました。

山久プロパンではガスの供給だけではなく、昨年からはエネワンでんきの代理店として、お客様のニーズに応えようと幅広い事業を行っています。現在、家庭のシステムキッチンや風呂など住宅関係の相談にも応じています。まずはお客様の相談を受けるところからと話す宮川社長は、地域の役に立ちたいという思いを強く抱いています。

地域住民の快適な暮らしのお手伝いをしたいという方、また人と話すのが好きという方は地域に密着した山久プロパンで自分の能力を生かして働いてみませんか。山久プロパンは共に成長してくれる仲間を求めています。



(2018 年 5 月インタビュー)